



## 心温まる 人権メッセージ

昨日の冬休み明け集会で、各学年の代表者が発表した人権メッセージを紹介します。

自分と同じように、自分のまわりの人も大切にできる心が育つことを願っています。どの学年の子どもも、自分の経験から感じたことを、自分の言葉で発表することができました。

ぼくは、今年の5月に田植えの手伝いに行った。田んぼのはじの方に苗を植えたんだけど、すごく大変だった。聞くと、苗をうめて終わりじゃなくて、これから稲刈りをしたり、お米ができるまでには、いろんな人が大変な作業だったり、がんばってお米を作っていると知った。ごはんを食べるときは作ってくれた人たちのことを考えて「いただきます」「ごちそうさまでした」と言うときめた。

1年 T君

私はあいさつをすることを大切にしています。恥ずかしいこともあるけど、あいさつをすると、いろんな人と仲よくなれるからです。ちょっとこわそうな大人の人も、あいさつをしたら笑顔であいさつをかえしてくれたのがうれしかったです。これからも、あいさつをいろんな人にしたいです。

2年 Kさん

私は、初めてお葬式に行きました。私のひいおばあちゃんが亡くなったからです。ひいおばあちゃんは、97歳でいろんな病気をもっていました。でも、最後まで笑顔でがんばっていました。ひいおばあちゃんに会くと、うれしくて元気をもらえました。お葬式では私もみんなも悲しんでいました。命は大切だと感じました。これからも、自分の命もまわりの人の命も大切にしたいです。

3年 Tさん

私は、まだ背が小さいです。高い所の黒板を消すのは大変です。けれど、友達が手伝ってくれました。その時、友達が親切にしてくれて、心がとても温かくなりました。そのこと以外にも、友達がたくさん親切にしてくれました。私はみんなが親切にしてくれて、とってもうれしいです。これからは、私も親切にしていって、人の心を温かくしてみんなと仲よくしたいな、と思います。

4年 Sさん

私は、SNSのコメントをよく見ます。温かいコメントがたくさんある中、たまに「きもい」などの悪口も見ます。誹謗中傷で自殺をした人がいます。その一言で人の命を奪うということを忘れないでほしいです。コメントを消したとしても、傷ついた気持ちは変わりません。コメントをするときは、文をよく考えて、言われた立場になって見ながらコメントをしましょう。これから温かいコメントが増えるといいな、と思います。

5年 Yさん

私は、前、体育の飛び箱の台上前転が怖くてできなかったとき、友達や先生が応援してくれたおかげでできるようになりました。できるようになってからは、まだ、私のように怖くてできない人に、応援したりコツを教えたら、その人はできるようになりました。応援することで、勇気を出したりすることができるので、応援の力はすごいな、と感じ心が温かくなりました。

6年 Yさん